

主日礼拝

2026年3月8日
午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「慈しみをいただいて、わたしは喜び躍ります。
あなたはわたしの苦しみを御覧になり
わたしの魂の悩みを知ってくださいました。
わたしを敵の手に渡すことなく
わたしの足を広い所に立たせてくださいました。」
(詩編 31:8~9)

頌栄 26「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

受難節のリタニー 《受難節第3主日》

司式者：ペトロのように言葉でなくても、私たちは
行いでイエスさまを否んだことがあります。
これからはもっと私たちに決心したことを
行う勇気を与えてください。

会衆：主よ、私たちをあわれみ導いてください。

司式者：ペトロが、主のためには命も捨てると断言
しながら、3度もイエスさまを「知らない」
と否んだことを思いつつ、このろうそくを
消します。(消火)

賛美 204-3,4「よろこびの日よ」

O day of rest and gladness
詞：Christopher Wordsworth, 1807-1885

MENDEBRAS
曲：ドイツ民謡



3 へー いわのーかーねは いーまもひーびーき、
4 あーめなるーいーえにかーえる日ーまーで、
めーぐみのーはーなはきーよくにーおーい、
こーの日のーさーちをうーたいつづーけん、
いのちのみずはわきあふれて、
ちち・子・せいれいのひとりーの主を
みたみをきよめ、世をうーるーおーす。
こころあらたに たたえーうーたーわん。

3 平和の鐘は いまもひびき、 めぐみの花は きよくにおい、 いのちの水は 湧きあふれて、 み民をきよめ、世をうるおす。	4 あめなる家に かえる日まで、 この日のさちを うたいつづけん、 父・子・聖霊の ひとりの主を こころあらたに たたえ歌わん。
---	---

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン、 キリエ・エレイソン、
主よ、あわれみ。 主よ、あわれみ。
キリエ・エレイソン。
主よ、あわれみ。

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マルコによる福音書 8：27～33

新約(新共同訳)P77

27 イエスは、弟子たちとフィリポ・カイサリア地方の方々の村
にお出かけになった。その途中、弟子たちに、「人々は、わた
しのことを何者だと言っているか」と言われた。28 弟子たちは
言った。「『洗礼者ヨハネだ』と言っています。ほかに、『エ
リヤだ』と言う人も、『預言者の一人だ』と言う人もいま
す。」29 そこでイエスがお尋ねになった。「それでは、あなた
がたはわたしを何者だと言うのか。」ペトロが答えた。「あなた
は、メシアです。」30 するとイエスは、御自分のことをだれ
にも話さないようにと弟子たちを戒められた。31 それからイエ
スは、人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法

学者たちから排斥されて殺され、三日の後に復活することになっている、と弟子たちに教え始められた。32 しかも、そのことをはっきりとお話しになった。すると、ペトロはイエスをわきへお連れして、いさめ始めた。33 イエスは振り返って、弟子たちを見ながら、ペトロを叱って言われた。「サタン、引き下がれ。あなたは神のことを思わず、人間のことを思っている。」

賛美 358 「子羊をばほめたたえよ！」

Crown Him with many crowns
詞：Matthew Bridges, 1800—1894

DIAPHEMATA
曲：George J. Elvey, 1816—1893

こひつじをばほめたたえよ！
たえなるうたごえてんにみちて。
かみのたまよ、めぐみの主に
さかえのかむりをささげうたわん。

- | | |
|--|---|
| 1 小羊をばほめたたえよ！
たえなる歌声 天に満ちて。
神の民よ、恵みの主に
栄えの冠を ささげ歌わん。 | 3 いのちの主をほめたたえよ！
死をほろぼしたる 力の主を。
神の民よ 復活の主に
栄えの冠を ささげ歌わん。 |
| 2 主なるイエスをほめたたえよ！
我らの苦しみ 負いしイエスを。
十字架の血の 救いの主に
栄えの冠を ささげ歌わん。 | 4 王なるイエスをほめたたえよ！
すべてを治める 支配の主を。
とわにいます 平和の主に
栄えの冠を ささげ歌わん。 |

説教

「あなたはイエスさまに従いたいですか」

賛美 448 「お招きに応えました」

Lord, we have come at your own invitation
詞：Fred Pratt Green, 1903—2000

O QUANTA QUALIA
曲：Antiphoner, 1681

1 おまねきにこたえまして、
2 主をかもむこののたまわたり。▶
3 主のこともつとどきうたばに▶
4 世に生きているそのちかろのかみて▶
と もとらよん で く だ - さ る 主 よ。
▶ 「あ た し」 い く - い を た て る ▶
▶ 「イエ ス」 を ひ だ り き め - る と き に ▶
あ な た こ り そ ち か ら の か み て ▶
▶ た な か ぶ り そ の こ こ ら の を す か ▶
▶ そ の い を に か こ ら に ふ か ▶
▶ み こ こ り に か な う み か ち を ▶
さ さ げ ま - す、 わ が ら す べ て を。▶
▶ つ か な え ば ま - す、 わ が ら す べ て を。▶
▶ え ば ば せ - す、 わ が ら す べ て を。▶
▶ え ば せ - て く だ さ い、 主 よ。

- | | |
|--|--|
| 1 お招きに
友と呼んでくださる主よ。
あなたこそ 力の神
ささげます、わがすべてを。 | 3 主のもとに集うたびに
「イエスを主」と告白する
その意味をさらに深く
学ばせてください、主よ。 |
| 2 主を囲むこの交わり。
新しい誓いをたて
たかぶりの心を捨て
仕えます、喜びもって。 | 4 世に生きる その現場で
みまひだり 決める時に
みこころにかなう道を
選ばせてください、主よ。 |

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

ア - メン。 ア - メン。 ア - メン。

後奏

司式 喜多村 文子
説教 向井 希夫牧師
奏楽 大代 恵